



2023年2月22日

各位

会社名 アジャイルメディア・ネットワーク株式会社
代表者名 代表取締役社長 宮地 広志
(コード番号 6573 グロース)
問合せ先 取締役 CFO 川上 元樹
(TEL 03-6435-7130 (代表))

流用資金の一部返還に伴う特別利益の発生に関するお知らせ

2021年6月21日付「第三者委員会の最終調査報告書公表及び役員報酬の減額に関するお知らせ」及び2022年4月11日付「第三者委員会の調査報告書の公表について」(以下、「調査報告書」という。)にて公表のとおり、当社元取締役である石動力(以下、「石動元取締役」という。)により、多額の当社資金が不正に流出していたことが発覚いたしました。

その後当社は流出した資金の回収に努めておりますが、下記のとおり2023年2月22日付で石動元取締役から当社が指定する銀行口座へ返還を受けたため、2023年12月期第1四半期において特別利益が発生する見込みとなりましたのでお知らせいたします。

記

1. 資金流用の一部返還についての概要

調査報告書で公表のとおり、2016年2月頃から2021年3月までの期間において、石動元取締役は当社から、多額の資金を不正に流出させておりました。上記の資金流出について、当社は石動元取締役に流出した資金の全額についての返還を求め、交渉を続けております。

そして、石動元取締役より、本日、2,000千円について当社が契約する弁護士事務所の銀行口座に対してその振り込みがなされました。なお、今回の2,000千円とあわせて、これまでに石動元取締役から4,000千円の支払いがなされております。

当社は当該振込金について受領致しましたが、これは返還についての交渉が終了したことを示すものではなく、あくまで一部金の返還として認識しております。よって、当社はこれからも石動元取締役に対して、引き続き求償対応を続けてまいります。

2. 特別利益の計上

当社が契約する弁護士事務所の銀行口座に返還された金額2,000千円は、2023年12月期第1四半期における連結財務諸表及び個別財務諸表において貸倒引当金戻入益として特別利益を計上する見込みです。

3. 業績に与える影響

上記の特別利益計上に伴う2023年12月期通期業績への影響については、2023年2月15日付「2022年12

月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」にて、お知らせしておりました業績予想には含まれておりませんが、2023 年 12 月期業績予想に与える影響は軽微であります。今後、開示すべき事項が発生した場合には速やかにお知らせいたします。

以上